

2022 年度高齢化/NCDs 分野課題対応力強化国内受託業務

(公告/公示日：2022年3月17日/調達管理番号：22a00047) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長(契約担当)

通番	該当頁	該当項目	質問	回答
1	P. 14	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (1) 高齢社会対策分野課題情報の収集・分析	ウ. の各テーマの情報収集及びペーパー作成に関しては、既存資料を活用して実施するものと理解してよろしいでしょうか。	同項目については既存資料は特にありませんので、新規の作成を想定しています。業務開始後、必要に応じてJICAが有する関連情報を参考として提供する可能性はあります。
2	P. 14	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (2) 高齢社会対策サブネットワークの活動支援	ア. の高齢社会対策サブネットワークの定例会議と、イ. の高齢社会対策勉強会では、参加者は異なりますでしょうか。目的や参加者の違いについてご教示いただけますでしょうか。	ア. の定例会議はサブネットワークメンバー(2022年3月末現在で17名所属)の間での情報・意見交換を目的としたもの、イ. の勉強会はJICA内により広く周知して参加者を募り知見を深めることを目的としたものとなり
3	P. 14	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (2) 高齢社会対策サブネットワークの活動支援	ア. の高齢社会対策サブネットワークの定例会議や、イ. の高齢社会対策勉強会については、貴機構で実施されるものに対面で出席することになりますでしょうか。あるいは、場合によってはオンラインで出席させていただくことも可能でしょうか。	現在はいずれも原則としてオンラインで開催しています。2022年度においても同様にオンラインを中心とし、対面での参加も妨げない形を想定しています。
4	P. 14	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (2) 高齢社会対策サブネットワークの活動支援	ウ. の課題別研修「高齢化対策」について、おおよその時期が決まっておりましたらご教示いただけますでしょうか。	暫定的に、2022年10月頃の実施を計画しています。ただし、決定したのではなく、今後変更の可能性がります。
5	P. 14-15	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (2) 高齢社会対策サブネットワークの活動支援	「ウ. 開発途上国向けに行う課題別研修『高齢化対策』」について、いつ頃の実施を想定されているでしょうか。	同上
6	P. 15	第2 業務仕様書(案) 4. 業務の内容 (2) 高齢社会対策サブネットワークの活動支援	「エ. 開発協力人材向けに行う能力強化研修『高齢社会対策』」について、いつ頃の実施を想定されているでしょうか。	暫定的に、2022年11月頃の実施を計画しています。ただし、決定したのではなく、今後変更の可能性がります。
7	P. 18	第3 技術提案書の作成要領 1. 技術提案書の構成と様式	「技術提案書のページ数については、評価表「技術提案書作成にあたっての留意事項」のとおりです」とありますが、同表には記載されていないようです。ご教示いただけますでしょうか。	技術提案書のページ数は、全体として50ページ以内を目途としてください。
8	P. 18	第3 技術提案書の作成要領 1. 技術提案書の構成と様式 (1) 社としての経験・能力等	「1) 類似業務の経験」のうち「a) 類似業務の経験(一覧リスト)」については、何件を挙げればよいか案件数の制限がございましたらご教示いただけますでしょうか。	類似業務の一覧については、最大20件程度としてください。
9	P. 19	第3 技術提案書の作成要領 2. 技術提案書作成にあたっての留意事項 別紙：評価表(評価項目一覧表)	「2. 業務の実施方針等」のページ数についての指示がありませんが、大体の目安として何ページ程度を想定されているでしょうか。	技術提案書のうち「2. 業務の実施方針等」に関しては、20ページ以内を目途としてください。
10	P. 19	第3 技術提案書の作成要領 2. 技術提案書作成にあたっての留意事項 別紙：評価表(評価項目一覧表)	「3. 業務従事者の経験・能力」について、評価対象者は業務従事者全員になるでしょうか。	ご理解のとおり、業務従事者全員が評価対象となります。